

盆需要を補完する早生りんどう「マジェル」

りんどう「マジェル」(系統名:早生3S)は親系統の選抜を繰り返しながら特性の安定化を図ることにより育成された品種であり、開花期が「マシリィ」より5日程度遅く、「イーハトーヴォ」より10日程度早い、青色の早生品種です。



1 来歴

ア 母系、父系ともにエゾリンドウから選抜育成系統であり、その親系統を交配したF1品種です。

イ 交配された以後、親系統の選抜を繰り返しながら、系統間交配及びそのF1品種の特性調査を行なってきましたが、目標とする特性に達し、その特性が安定していることを確認しました。

2 特性概要

ア 開花期は「マシリィ」より5日程度遅く、「イーハトーヴォ」より10日程度早いです。

イ 花色は鮮青紫で「マシリィ」「イーハトーヴォ」よりやや濃く、花段数が若干多いです。

ウ 草丈は「マシリィ」「イーハトーヴォ」よりやや高めで節数はやや少ないです。

エ 茎立数は中程度で茎は若干太く、葉はやや大きいです。

オ 従来の早生3と比較し、開花期が若干早く、また、花色が濃く花冠外面の斑点が目立たないです。

表1 「マジェル」品種特性

| 品 種 | 開花期 ¹⁾ (月・半旬) | 花色 ²⁾ | 花段数 | 総花数 | 草丈 (cm) |
|---------|-----------------------------|------------------|-----|------|------------|
| マジェル | 7・6 | 鮮青紫 | 5.3 | 28.6 | 100.7 |
| マシリィ | 7・5 | 青紫 | 4.0 | 27.1 | 92.0 |
| イーハトーヴォ | 8・2 | 明青紫 | 4.1 | 44.4 | 100.0 |

1)全茎数の50%が頂花まで開花した時期

2)花管外面の花色、日本園芸植物標準色票による